

奈良市食育推進会議

開催日時	平成26年4月21日（月）午後2時から午後4時まで	
開催場所	はぐくみセンター 9階 9-1会議室	
議 題	1 第2次食育推進計画（素案）について 2 第2次奈良市食育推進計画策定後の推進体制について	
出席者	委員	出席委員7人（欠席委員3人）
	事務局	8人
開催形態	公開（傍聴人1名）	
担当課	保健所保健総務課	
議事の内容		
〔質疑・意見の要旨〕		
1 第2次食育推進計画（素案）について		
事務局	パブリックコメントの実施結果及び回答案について提示	
委員	意見への対応として「本計画を周知するとともに」と修正案がありますが、具体的にはどのような方法をお考えでしょうか。	
事務局	まずは食育推進活動の担い手への周知から順にと考えています。学校や幼稚園には概要版を配布し、その他も可能な限り配布します。ほかにもホームページを通じた周知も行います。	
委員	意見を頂いた方に対する回答はされるのですか。	
事務局	ホームページ上での回答を予定しています。	
委員	それでは、ただ今確認いただきましたパブリックコメント実施結果及び回答案を反映させましたものがお手元にあります第2次奈良市食育推進計画（素案）です。 これを計画案としてよろしいでしょうか。 皆さんの拍手をもって御承認をお願いしたいと思います。	
	（拍手）	
委員	ありがとうございます。 ただ今、御承認いただきましたので、第2次奈良市食育推進計画（案）として市長に提出させていただきます。	

2 奈良市食育推進計画策定後の推進体制について

<各団体の平成26年度の取り組み予定>

委員 昨年度発足した大学内の農園のサークルが、今年も5月から作物づくりをスタートします。また、近畿農政局の事業として昨年も実施した、学食での食育月間のパンフレット配布をはじめ、食育関連イベントの情報など、可能な限り学生に情報提供を行っていきます。
このほか、去年は学生が自主的に行っていた幼稚園・保育園・小学校での食育のボランティアを大学として取り上げたり、社会福祉法人青葉仁会のカフェ運営との連携や、JAさんのアグリスクールへの学生ボランティアなども引き続き予定しています。

委員 介護予防教室や乳児相談、離乳食についての親子プチ講座、民間スポーツジムでの介護予防教室、高齢者・障害者のつどい、生協の子育てサークル研修会、大学での栄養相談への参加など、様々なところへ出向いて料理教室や相談などを行っています。取り組み範囲が広く、担い手の人数が少ないことが課題です。
これまでは地域からの要請に応じた活動が中心となっていましたが、今後は、より積極的にこちらから働きかけるようにしていきたいと思っています。
パブリックコメントの意見にあったように、私立幼稚園で食育が進んでいない様子を肌で感じており、取り組みが必要だと思っておりますが、個別の対応やボランティアでは限界もあります。

事務局 幼稚園については、私立園も全く取り組みがない訳ではなく、個別の問い合わせ対応等がこれまでもありました。公立園では年間計画を立て各園で食育が推進されています。

委員 料理講習会を7か所で月1回実施しています。親子料理教室、男性料理教室、生活習慣病予防教室のほかに、保健所のすこやかフェスタなどのイベント参加も行います。今後、さらに高度な内容や食育に関する内容を盛り込んでいきたいと思っています。また、幼稚園や小学校での親子料理教室にも取り組んでいきたいと思っています。幼稚園についてはすでに多くの申込みを頂いています。
健康増進課に相談・連携しながら内容の充実を図り、また栄養士会とも連携を進め、取り組みが重複しないようにしていきたいと思えます。

委員 奈良・天理・山辺地区管内の小学生を対象にしたアグリスクールを、今年も6月から年5回開催予定です。これは田植えから食卓までの過

程を体験することで食の大切さを知ってもらう取り組みです。今年
は、近畿農政局奈良地域センターや帝塚山大学の学生さんにも参加し
て頂く予定です。

また、近畿農政局奈良地域センターの食育プロジェクトにも参加予定
です。

このほか、管内の小学校、保育園の農業体験支援については、今年
は市立の3小学校、1保育園での実施を予定しています。

委員 たべる、たいせつフェアを各店舗で実施予定です。今年度のフェアの
テーマを「食品ロス」、「食習慣の見直し」を2本柱とし、タイトルを
「今からはじめる私のいただきます」と決定しました。
店舗ごとにどんな取り組みにしていくかは、組合員との話し合いを通
じてこれから検討していきます。開催予定としては6・8・9・10・
12月の開催が決まっています。

委員 生産者なのでなかなか教育の実践ができていませんが、安心・安全な
食物を食べていただくことを目標に、奈良県エコファーマー連絡会の
活動などに取り組んでいます。
また、奈良市農業研究会連合会では、市内で開催する直売会において、
直接お客さんとの対話を通して、安心安全な食べ物やエコファーマー
認定作物などについて啓発を進めます。
去年は、二名中学校の職業体験の一環として授業をさせていただきました。
今年もオファーがあれば可能な限り授業をしていきたいと思いま
す。

委員 これまで大学ごとの持ち回りの県の取り組みや、近畿農政局、生協の
学生向け取り組みなどを行ってきました。今年はこちらに加えて、
「食」の新しい情報を学べる場として、一般の方も受講できる公開講
座を6講座くらい開催する予定です。

委員 それぞれの団体で様々な取り組みが行われているので、それを市民に
どう伝えていくか、どう取り組みをつなげていくかといったことが課
題です。市で情報をまとめて上手く発信していただければと思いま
す。
閲覧者数を把握して増加に努めていただきたいと思います。
保健所の保健総務課だけでなく、市の各部局からそれぞれ参加してい
ただけたらよいのだが。

委員	健康増進課で進められている「奈良市21健康づくり計画」とも内容が重複する部分があるようなので、一元化できないのでしょうか。
委員	奈良市21健康づくり計画などは食育以外の様々な分野を含みますが、食育推進計画はこれに特化したものです。担当も部署が限られてしまうのは仕方がない面もあると思います。
委員	計画のP42～45にわかりやすく掲載されていますが、市の取り組みの各担当部局とはどれくらい連携がとれそうですか。
事務局	本計画についての連絡会議を設置しており、第1次計画の評価の際に各課から意見聴取などを行いました。第2次計画が完成すれば冊子の配布も行う予定です。
委員	計画配布の際には、この取り組みの頁を示しながら、簡単でもよいので説明をする機会を設け、行政の内部にも周知して頂ければと思います。
委員	担当課にとどまらず、関係のある部局との連携を一層進めて頂きたい。たとえば私立幼稚園の状況把握はどのような現状ですか。
事務局	<p>保育園は私立もある程度可能だが、幼稚園は県の管轄ということもあり、状況把握することは難しいです。</p> <p>しかし、私立の幼稚園でも給食を実施しているところについては、保健所主催の特定給食施設等研修会に参加されるので計画の周知も可能です。</p> <p><計画の周知について></p>
委員	計画書の配布はどの程度を想定されていますか。市民に配布できるような概要版等があれば良いと思われるのですが。
事務局	計画書はホームページに公開します。また概要版は現在作成中であり、完成後、配布する予定です。